

コロナ第8波兆候でまた外出自粛強化…無能政府に《3年間、何か学んだことは？》とダメ出し

2022/11/11 日刊ゲンダイ



旅行支援始動。観光客らでにぎわう京都市内の観光地（c）共同通信社

新型コロナウイルスの流行から3度目の冬を迎えた。世界保健機関（WHO）の集計によると、10月31日～11月6日の週間感染者数が日本は前週比42%増の40万1693人。9月下旬以来、再び世界最多となった。

感染者数の増加をうけて政府は「第8波」に備え、「第7波」と同程度、またはそれを上回った場合、都道府県が「対策強化宣言」を出し、住民にリスクの高い場所や大人数での会食の「外出自粛」の強化を求められるようにする方針を決めた。

だが、つい1か月前の10月11日に政府は新型コロナの水際対策を大幅に緩和。入国者数の上限を撤廃し、訪日観光客のビザなし渡航や個人旅行を再開させ、同日には国内旅行の「全国旅行支援」もスタート。経済を回すため、旅行を推進し、東京都も先月下旬から飲食店を支援する「GoTo イート」のプレミアム付き食事券の販売を再開したばかりだ。同時に、こうした政策にあわせて政府は改めて「屋外ではマスク着用は原則不要」ルールをPRしていた。

それが一転、「第8派」流行の兆候を受けて「外出自粛要請」の強化を宣言し始めた。《旅行支援して外出自粛は何度も叩かれてなのに本当に無能なんだな。》

《この期に及んで外出自粛意味不明です。外国人観光客を受け入れ、旅行支援しといて、増えたら外出自粛？3年間何から学んだことありますか？外国の状況みてますか？1番の被害はこう言った言葉に過剰に反応する学校にいる子供達です。いい加減にしてください。》 コロナ禍で2度の冬を経験したが、同じことの繰り返しに、国民からは呆れた声であふれている。